



2021年度

「GLP国際セミナー（韓国）」説明会

2021年9月17日(金)

本日の内容

1. GLP国際セミナー（韓国）の概要および日程
2. 履歴登録の方法について
3. 質疑応答

2021年度「GLP国際セミナー（韓国）」

部門外講義「JU-J704-G-00」

⇒ 第25回ソウル大学との合同ゼミ



1. 「GLP国際セミナー（韓国）A」の概要

部門外講義「JU-J704-G-00」

- ① 対象：全学部の3・4年生以上の学生およびGLP学生
- ② 履修方法：説明会後に履修希望届を提出し、担当教員の審査を経て、教員が履修登録を行う。
- ③ 注意事項：成績報告および登録は冬学期以降となるため、この成績を今年度の進学判定や卒業判定に含めることはできない。
- ④ その他：CAP制の対象外である。

「GLP国際セミナー(韓国)」：グループワーク

各セッションテーマについて一橋・ソウル大ともにプレゼンし、議論



- 2016年(一橋大学)
- 3班に分かれて討論

- ① 歴史と記憶
- ② TPP
- ③ 世代間対立

- 2017年(ソウル大学)
- 3班に分かれて討論

- ① 歴史問題の再召喚と日韓
- ② 東北アジアの安全保障
- ③ 民主政治の潮流と展望

■ 2018年度討論テーマ

- ① 記憶の政治とPublic Diplomacy
- ② 東アジアのパワーシフトと米中葛藤における日本と韓半島の未来
- ③ 国際秩序の行方—自由貿易レジームの危機と通商摩擦



* 当日はセッションごとに別個の教室でプレゼン・議論をし、最後に総括の合同セッションを行う

Definition of Open Society (Group 4)

Question : What is an Open Society?

Answer : A society which consists of a political/economic/social structure that supports the underlying principle of

→ Critical thinking and Pluralism, grounded on

Respect in individuality, allowing for Rational exchange

Critical thinking ➤ Pluralism ➤ Respect in individuality ➤ Rational exchange

参考
(Zoom)



Korea-Japan Relations and The Emperor Ideology of Japan

Seoul National University — Hitotsubashi University

Online Joint Seminar 2020

Group 1 (History)

SNU-Hitotsubashi
International Exchange Seminar
-Group 1 (History and Trade)



Seoul National University

12月初旬(土曜日)予定

12 月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24◆	25
26	27	28	29	30	31	

◇ 10/30-31 オンライン試験日

10/31 学期終了日

【冬学期】

◆ 11/1 第2回英語プレイスメントテスト

11/1 学期開始日、授業開始日

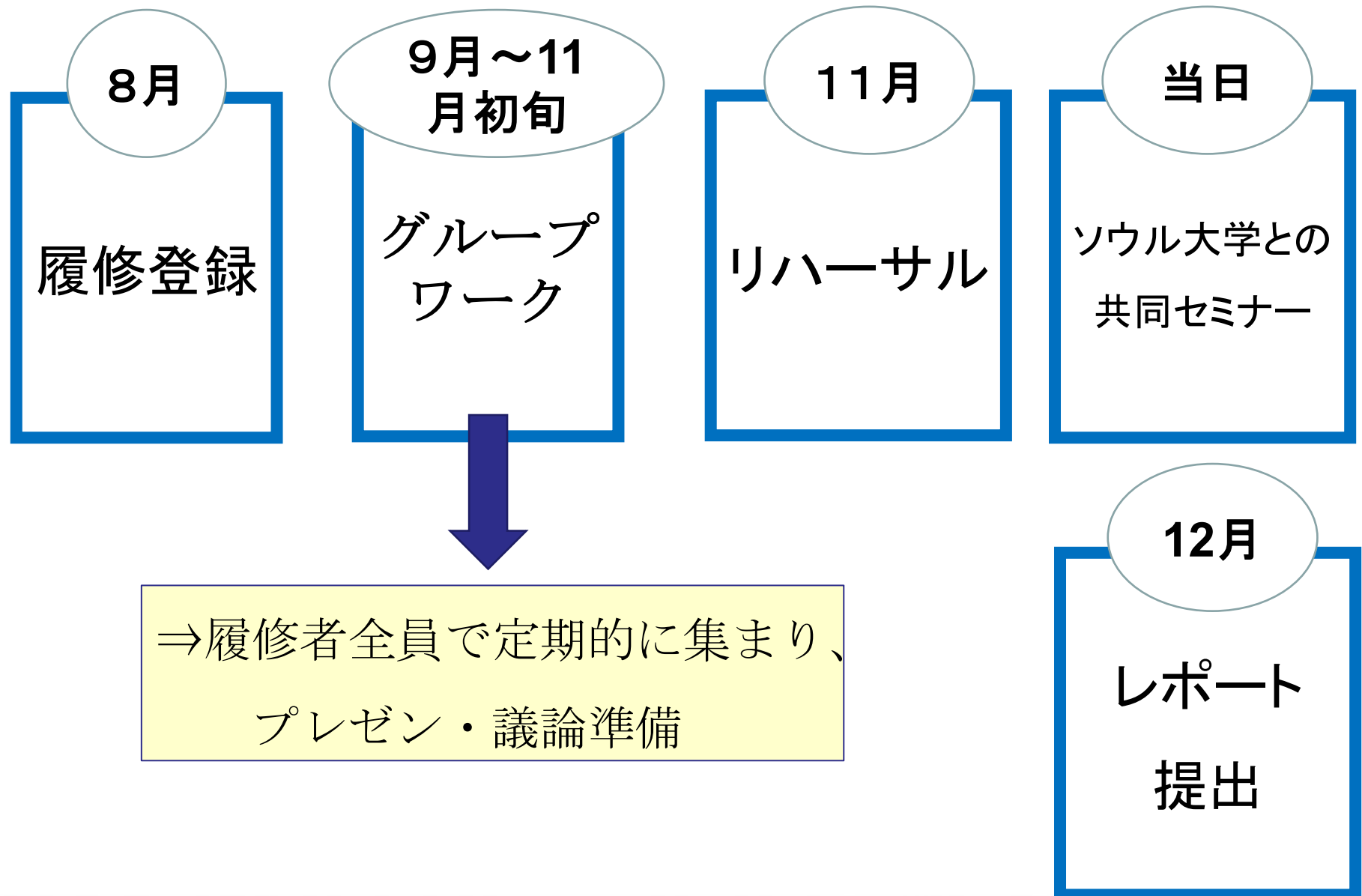
△ 11/18,19 休講(一橋祭準備日、一橋祭)

11/19~21 一橋祭<予定>

11/23 祝日授業日

◆ 12/24 第2回英語プレイスメントテスト追試

◇ 1/4-7 オンライン試験日



参考

レポート：2017年度の課題

(例)GLP国際セミナー(韓国)報告レポート

【課題】

以下の4点について盛り込むかたちで、GLP国際セミナーの報告レポートを作成してください。

- ①所属した班のテーマに関連して、あるいは横断するテーマについて、自らの調査に基づく分析と見解をまとめる。
- ②日本文化広報院西岡院長のセミナーについての感想
- ③現地研修についての報告(訪問した場所と内容と感想)
- ④国際セミナーに参加しての総括感想。(韓国(ソウル)の印象やソウル大との合同ゼミの成果と感想を含む)

※①がレポートの中心となるようにしてください。(分量的にも半分以上)

※これらに加えて、来年度に向けての「申し送り事項」がありましたら、自由に書いてください。 (「申し送り事項」とは、この点はよかった、引き続き継続してほしい、この点は改善の余地ありという意見や、新たな提案などです。無理に考え出す必要はありませんが、今後の運営に参考にさせていただきたいと思います。)

【提出要領】

- ・分量：4000～5000字(目安) (申し送り事項を除いての分量です。)
- ・提出期間：12月4日～11日
- ・提出先：教務課に提出するとともに、マナバにもアップする。
- ・名前、学生番号を明記してください。

成績評価の方法と基準

- ①セミナーの準備、参加、提出課題を総合して評価
- ②成績：E（可）またはF（不可）

Application for International Seminar

韓国

(glp-office@law.hit-u.ac.jp)

Name: First Name Middle Name Last Name	(Romanized name as given in passport)				
	☐ Male ☐ Female				
Nationality					
University; Department; Student No.					
Year in Program	(1st / 2nd / 3rd / 4th) Year in (Undergraduate / Graduate) Program				
E-mail Address					
Theme of research (if any)					
Name of instructor (指導先生)					
English Proficiency	✓	Poor	Fair	Good	Excellent
	Oral Communication Skills	☐	☐	☐	☐
	Reading Comprehension	☐	☐	☐	☐
	Listening Comprehension	☐	☐	☐	☐
	Writing Skills	☐	☐	☐	☐
	Test Score (e.g. TOEFL iBT 85)				
備考欄					

Registration for the Seminar



➤ **By September 24th**

: ① glp-office@law.hit-u.ac.jp

② クォンヨンソク先生 : y.kwon@r.hit-u.ac.jp